

第 1 回国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議録

日時：令和 3 年 5 月 27 日（木） 午後 1 時 55 分～3 時 35 分

場所：恵那市役所西庁舎 3 階 災害対策室

出席者

1 号委員 中嶋 恵子 委員 平出 紀子 委員 阪上 美代子 委員

山本 さちよ 委員

2 号委員 林 浩介 委員 鈴木 知洋 委員

3 号委員 坪井 弥栄子 委員 西尾 公男 委員 長谷川 和利 委員

4 号委員 川本 敏之 委員

事務局 小坂市長 土屋市民サービス部長 加藤医療福祉部長

籠橋市民サービス部次長 三宅健幸推進課長 古山地域医療課長

鈴木上矢作病院事務長 小栗岩村診療所事務長 高垣健幸推進課係長

安藤医療施設係長 原保険年金課長補佐 大島保険年金係長

古山保険年金課総括主査

欠席者

2 号委員 大澤 耕太郎 委員 倉地 正 委員

3 号委員 宮地 政臣 委員

■事務局（進行） 定刻前ではございますが、皆様方おそろいになりましたので始めさせていただきます。本日は大変お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。私は本日進行を務めさせていただきます、市民サービス部次長の籠橋と申します。よろしくお願いいたします。

会議を始める前に、携帯電話をお持ちの方、電源をお切りになるかマナーモードでお願いします。また、本日の会議は、審議会等の会議に関する指針に基づき傍聴席を設けてありますのでよろしくお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染対策を踏まえ、短時間で会議が開催できるよう、終了時間を 15 時 30 分を目安にしております。ご協力お願いいたします。

開会の言葉を土屋市民サービス部長から申し上げます。

■市民サービス部長 こんにちは。市民サービス部長の土屋でございます。よろしくお願いいたします。では、これより令和 3 年度第 1 回の国民健康保険事業の運営に係る協議会を開

催します。よろしくお願いします。

■事務局（進行） 会議に当たり、本日の資料の確認をお願いします。あらかじめお配りしている第1回国民健康保険事業の運営に関する協議会次第と、ホチキス留めで資料1と書かれている34ページのものをお持ちになっていただいたと思います。また、机の上に追加でクリップ留めした資料を配布しています。お手元をご確認ください。また、本日の資料をお持ちでない方がおみえになりましたらお申し出ください。用意させていただきます。

それでは、協議会に先立ち、今回倉地委員が、恵那歯科医師会の推薦を受け、木村委員から改選されています。本日倉地委員は所用により欠席されておみえですので、小坂市長からの委嘱状は後日事務局からお渡ししますのでご承知をお願いします。

それでは坪井会長よりご挨拶いただきます。

■会長 改めまして皆さんこんにちは。すごく雨が降ってきてまして、足元の悪い中、そしてコロナ禍での会議にご出席いただきましてありがとうございます。コロナワクチンの接種もいよいよ始まっております。対象者は本当にほっとされているのではないかと考えております。恵那市では東京、大阪のような混雑もなくスムーズに予約されていると考えています。有り難いことです。一日も早く多くの方が受けられて安心して生活が送れるような恵那市になるといいと期待しています。

さて、今日は令和3年度の国民健康保険料の保険料率についてですが、コロナの影響で国保の加入者である市民の皆さん、昨年でもでしたが、2年前よりも大分収入が減少しているのではないかと考えております。12月の会議で基金を崩して、そういったのは補てんしたいというお話を皆さんと一緒にさせていただきましたが、今日も健全な国保運営を維持するために皆さんのご意見をいただきたいと考えております。よろしくお願いします。

■事務局（進行） ありがとうございます。

続きまして、小坂市長より挨拶を申し上げます。

■市長 改めまして皆さんこんにちは。大変な雨の中、こうしてお忙しい中をお集まりいただきありがとうございます。今会長さんからお話がありましたように、今はコロナが対策が一番の心配事で、今朝の新聞を見ると恵那市は累計71名の感染された方がいます。そのうちこの5月だけで半分に近い28名が感染されているということで、一部クラスターも出ておりますし、非常に市民の中に、私たちの本当に近いところにコロナが来ているということを実感しているわけですし、そのためにも、先ほどもお話がございましたように、ワクチンの接種が着実に進むことが何よりも大切だろうと考えております。今日はまだ林先生がいらっしゃっていませんが、医師会の皆様方、特に非常にご協力をいただきまして、恵那市は7月中の高齢者の皆さんへのワクチン接種は、ほぼほぼ目途が立っています。報道でテレビや新聞を見ると、7月は無理なんじゃないとか、非常に無理なスケジュールを組んでいるんじゃないか、人手が足りないから打ち手がいないということも言われていますが、特に恵那市について申し上げますと、医師会の皆さんの多大なご協力を得まして目途が十分にたっています。私たちが次に考えることは、高齢者の皆さんが無事に終

わって、その後すぐに一般の皆さんへの接種を休みなく続けていきたいと思っています。
今職員もかなりの数を集めて進めています。よろしくお願い申し上げます。

そして、ワクチン接種とは別に、国保に関しては、まずは健康づくりということです。
特に対象になるのが高齢の方が多いですし、多くの皆様に健康で過ごしていただくことが
一番大きなテーマということです。今はコロナということですが、いわゆる健康づくり、
そして医療費の削減のためにはジェネリックの利用も言われておりまして、いろいろな意
味で、先ほど会長がおっしゃったような、健全な国保運営、将来にわたって持続できるよ
うな運営も一つ求められているわけです。私どもとしてはできる限り負担を減らしてサー
ビスを上げるという思いでおります。

本日は一番大切な保険料率についてご検討いただくわけですから。ぜひ皆様から活発なご意
見をいただき、よい結果が得られることを心からお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

■事務局（進行） ありがとうございます。今回欠席のご連絡を、2 号委員の大澤耕太
郎委員、倉地正委員、3 号委員の宮地政臣委員からいただいております。また、2 号委員
の林浩介委員は診療の関係で遅れるのご連絡をいただいております。ご承知ください。

なお、本日の協議会には 13 名中 10 名のご出席をいただきます。恵那市国民健康保険条
例施行規則第 3 条の規定に基づき、定員の過半数以上の出席に達し、本会は成立している
ことを報告します。

それでは、会議の前に、令和 3 年度恵那市国民健康保険料の保険料率について、諮問を
小坂市長から坪井会長へお願いします。坪井会長、小坂市長、前へお願いします。

〔 市長は諮問書を朗読し、会長に手渡す 〕

〔 会長は諮問書を市長から受け取る 〕

■事務局（進行） ご着席ください。小坂市長におかれましては次の公務がございますの
でここで退席されます。

■市長 皆さん、よろしくお願いします。

■会長 皆さんの机上にも置かれていますと思いますが、ただいま小坂市長から令和 3 年度
の国民健康保険料の保険料率についての諮問を受けました。後ほど皆さんにご協議いた
だきたいと思います。よろしくお願いします。

■事務局（進行） それでは、協議会の議長は会長が務めることになっておりますので、
坪井会長、これよりの議事進行をよろしくお願いします。

■会長 4 の議事録署名者の指名です。恵那市国民健康保険条例施行規則第 5 条 2 項の規
定に基づき会長が指名することになっておりますのでよろしくお願いします。2 号委員の
鈴木委員と 3 号委員の西尾委員にお願いしたいと思います。

■会長 それでは議事を進めます。予定されている議事が円滑に進みますように皆様のご
協力をよろしくお願いします。

本日は議題1項目、報告4項目、その他4項目です。

それでは議事に入ります。議第1号、令和3年度恵那市国民健康保険料の保険料率についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

〔事務局から資料に基づき説明〕

■会長 事務局の説明が終わりました。議第1号、令和3年度恵那市国民健康保険料の保険料率についてです。今説明をしていただきましたが、皆さんいかがですか。ご意見をいただければと思います。1)の基金を全然入れない、それから5千万円、1億2千万円、1億5千万円というところで1人当たりの保険料を算出していただいています。いかがでしょうか。

西尾委員。

■西尾委員 今説明を受けましたが、今日の保険料の状況の資料を見ても、基金の残高が1人当たりたくさんあると思いますし、また、予算的な措置で1億2千万円の繰入れをすれば前年と同じような1人当たりの保険料になるということですので、3)の案で私は結構だと思います。

■会長 ありがとうございます。

鈴木委員、いかがですか。

■鈴木委員 僕も3)と4)が、厳しい時期ですので、3)か、もうちょっと頑張れば4)の83000円の案でも悪くないかなと思ったんですけど。3)か4)が適切かなと思いました。

■会長 ありがとうございます。皆さん、いかがですか。長谷川委員、いかがですか。

■長谷川委員 私も3)でいいと思います。上げるのは状況、環境的に皆さんに負担を強いることになるのでそれはどうかなと思いますので、3)4)でいいと思います。

■川本委員 私も3)でいいと思います。メリハリというか、本当に困っている人にということができればより良いと思うんですがなかなかそういうのもこういったことは難しい話ですので、3)で妥当だと思います。

■林委員 出された案でとてもいいと思いますのでそのまま進めていただきたいと思います。

■会長 山本さん、いかがでしょうか。

■山本委員 皆さんの意見と同様で、令和2年度の89,961円とそう変わらないので、3)でよろしくをお願いします。

■会長 阪上委員、いかがですか。

■阪上委員 私も皆さんと同様で、払う方としてはきっと少しでも安い方がいいと思いますけど、2年度と同率でお願いしたいと思います。

■会長 平出委員、どうぞ。

■平出委員 私も3)の、基金を1億2千万円繰入れした場合ということで、前年と変わらぬ保険料ということで、賛成です。

■会長 中嶋委員。

■中嶋委員 基本的には 3) でいいのかなとは思ったんですけど、コロナ禍で去年納付額が減少しているということは、今年もっと厳しくなる方が増えるということを配慮すると、4) でもいいのかなと思います。

■会長 皆様のご意見をいただき、3) か 4) ということで、3) がすごく多かったんですが、4) で言うと、多分コロナで減収の人がいると思いますが、減免措置というのもあり、担当課ですごく手厚いことをやっていたいただいているので、保険料の納付に対しては補てんがあるのかなと思っています。本来でしたら今のこの話、3、4 年前は別室へ行って話をしていました。で、ここで改めて報告をするということでしたが、皆様のご意見をやはり当局に聞いていただいた方が考え方がよく分かるのかなという思いで、同室でやらせていただいています。先ほど諮問を受けて審議をしていただきましたが、中嶋委員、3) でもいいですか。鈴木委員も 3) か 4) かとおっしゃっていましたが、皆さんは 3) がいいのではないかというご意見でしたので、3) ということで答申させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔 「異議なし」の声あり 〕

■会長 ありがとうございます。ほかにご意見がないようですので、そのようにさせていただきます。まとめさせていただいて、答申する書面は事務局に作っていただき、答申書について会長に一任していただきたいと思いますと思いますが、よろしいですか。

〔 「はい」の声あり 〕

■会長 では事務局にお任せして作っていただき、後日市長に答申させていただきたいと思っております。よろしくお願いします。

■会長 それでは続いて報第 1 号に入ります。報第 1 号、令和 2 年度恵那市国民健康保険事業特別会計事業状況並びに令和 3 年度予算について事務局の説明をお願いします。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会長 ありがとうございます。初めに言い忘れましたが、報第 1 号から第 4 号までの説明が終わってから質問に入りたいと思います。大きな数字が続きますがよろしくお願いします。それでは報第 2 号、令和 2 年度恵那市国保上矢作病院事業状況並びに令和 3 年度予算について事務局の説明をお願いします。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会長 続いて報第 3 号、令和 2 年度恵那市国保診療所事業状況並びに令和 3 年度予算についてを議題とします。担当者、お願いします。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会長 続いて報第 4 号、恵那市国民健康保険条例の一部改正について、事務局の説明をお願いします。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会長 ありがとうございました。以上で報第 1 号、報第 2 号、報第 3 号、報第 4 号の説明を終わらせていただきます。この 4 点について何かご質問はありませんか。ずっと大きな数字ばかりが並んでいるので頭の中が混乱しているかもしれませんが。いかがでしょうか。

西尾委員。

■西尾委員 11 ページから 12 ページの収納率ですが、96.19%という数字は、岐阜県下で見て大体こんな率でしょうか。

■事務局 先ほど国保の保険料を説明させていただいた一番最後に、令和 2 年の 2 回の国保運営協議会の資料をお示ししています。その①に元年度の収納率が載っています。恵那市では元年度現年度分が 95.81%で、このパーセンテージは繰越分も合わせて上から数えて 6 番目になっています。2 年度はまだ出ていませんが。決して悪いわけではないと思っています。

■西尾委員 分かりました。12 ページに努力されている滞納処分の実施とかいろいろありますので、その内容はよく分かっていましたけど。やはり、悪意をもって滞納する方がみえるということはここで示されていると思いますので、収納の方をよろしくお願いします。

■会長 ありがとうございました。ほかに何かないですか。

一つよろしいですか。7 ページの令和 2 年度の決算見込みですが、特定健診事業のところです。予算が 6,230 万円で決算見込みが 3,985 万円ということで、2,244 万円で、飛び抜けて不用額が多いということなんですが、これは、特定健診をする人が少ないということですよ。該当者がいるんだけど少ないという。

■事務局 おっしゃるとおりです。特定健診をたくさんの方に受けていただこうと予算を計上したんですが、令和元年 44%という特定健診の受診率だったのが 30%台に落ち込んだというところで、それも含めてかなり大きく予算が残ってしまったという状況だと思います。

■会長 ありがとうございました。全体的に多分コロナの影響で不要不急の外出をとというところに入ってくるのかなとは思っていますが、ここを少し上げたいですね、三宅課長。また後からお話を聞きます。

それでは報第1号、報第2号、報第3号、報第4号につきましてはよろしいでしょうか。

〔 異議なし 〕

■会長 ありがとうございます。

それでは続きまして、その他、特定健診について、データヘルス計画について、一体化事業について、後発医療品の利用について、事務局の説明をお願いします。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会長 私、実は中津川の病院に行っているんですけど、院外処方をやってもらいます。ずいぶん前ですが、薬を替えてもよろしいですかと言われて、何ですかと言ったら、ジェネリックいかがですかと言われて、いいですよ。説明されて替えてもらったんですけど、別に何ともなくて、効果は同じようになっているので、提供側の姿勢かなと思うんです。今も言われたように、恵那市には国保診療所がたくさんあるんです。国保診療所はそれぞれの薬局さんとの提携があつていろいろやってみえると思うんですけど、これはやり過ぎかもしれないですけど、国保の運協でやはりジェネリックの使用はいかがですかということ、各診療所の先生たちにそういった意見を言うことも大事じゃないかと思うんです。医療費で薬品代がすごくたくさん各診療所のところで出てくるので、少しでも抑えるためにはそういったことも大事だと思うんですけど。ご意見ありませんか。

林委員。

■林委員 ジェネリックについては、私たちは直接薬を使つて、患者さんの反応を見ながら使いますが、一つ気になるのは品質の問題なんです。やはり患者さんの効果や反応を見てみると、中にはやっぱり前使っていた薬と比べてみるとどうも痛みが取れないとか、かぶれやすいのとか、シップがはがれちゃうとか、いろいろクレームが出るのが結構あるんです。ですから、勧めることはとてもいいことですし、医療費が抑制されますし、患者さんの負担も少なくなるんですけど、まず品質自体をしっかりチェックするシステムなりちゃんとそういうことをやってからやらないと、結局それは逆に患者さんの負担になってしまうので、その辺はしっかり考えていただけると一番いいんじゃないかという印象を持っています。

■会長 ありがとうございます。ジェネリック側にも品質を強化することだと思います。広報えなとかいろいろところでピーアールをしていく。ジェネリックを知らない人も結構いるので、そういったピーアールの仕方も大事かなと思っています。薬を選ぶのは患者さんですので、患者さんが嫌だと言われればそれまでですけど、患者さんが何も分からずに薬をもらっていくというときになったら、ジェネリックはいかがですかということ、口添えをしていくということが大事かなと思っています。少しでも患者さんの負担が少なくなるように。でもそれが害になってはいけなないので、今先生が言われたような形

の、患者さんの対応を見ながら替えていくことも大事なかなと思っています。

この点について何かありませんか。

意見がないようですので、おいおいジェネリックに移行するしないというのはそれぞれの医療機関での対応になってしまいますが、ピーアールの方法についてはまた皆さんと一緒に考えていけばいいと思っています。

■会長 事務局からその他ありませんか。

■保険年金課（古山） 事務局側から2点ほど連絡させていただきます。私、保険年金課の古山と申します。よろしくお願いします。

まず1点目ですが、新年度、令和3年度の国民健康保険料、毎年前年の所得が確定して6月中旬ぐらいに保険料の通知を皆様に送らせていただきます。今年は6月15日を予定しています。

2点目が、国民健康保険証の更新、これが今まで毎年9月に更新していましたが、今年度から7月更新となります。こちらは70歳以上の方が持ってみえる高齢受給者証が毎年7月末で更新するんですけど、こちらに合わせて保険証と一体化するという方向で、保険証自体の更新を7月に変更させていただいています。お手元のチラシの最後、カラー刷りの一番上に、国保にご加入の70歳から74歳の皆様へということで、チラシを、まだ案ですが、保険証の更新と一緒に同封しようかと考えているチラシです。今まで保険証と高齢受給者証を別々で保持していただいて病院に提出していただいていたんですが、今年から保険証の小さいカードの中に高齢受給者証の表記を載せさせていただいて、1枚提示すればお客様の割合が医療機関、薬局などでも分かるようになっていきますので、ご連絡ですが、こういったことが改定されておりますのでよろしくお願いします。

以上で事務局側からの報告を終わります。

■会長 ありがとうございます。それでは全体として何かご意見はありませんか。

〔 意見なし 〕

■会長 それでは議題は全て終わりました。慎重審議ありがとうございました。事務局へお返しします。

■事務局（進行） ありがとうございます。それでは閉会の言葉を加藤医療福祉部長から申し上げます。

■医療福祉部長 長時間にわたり慎重審議ありがとうございました。また、坪井会長におかれましてはスムーズな進行ありがとうございました。

特に今日の中で議第1号の保険料率につきましては、諮問という形ですので、皆様方からいただいたご意見は市長に報告するとともに、保険料算定に反映させていただきたいと思っています。また、私医療福祉部ですので、冒頭にも市長からコロナの状況の話がございましたが、今月恵那市トータル71名中今月28名の発表があったということで3分の1がこの1カ月であったということです。通常ですとない月もありますし、ある月でも1

カ月 4 名 5 名ぐらいしか出てなかったのが、5 月は 28 名も出たということでかなり出ておりますので、改めて皆様方につきましては感染対策、マスクの着用、消毒に加え、外出移動の自粛等の徹底をお願いしたいと思っております。

それから、ワクチンは 5 月 10 日から受付を開始し、すでに 80%を超えているという状況です。市外の医療機関で予約されている方もありますので、それに加えてプラスアルファあるということで、通常ですとインフルエンザのように 70%弱ということですので、大変短期間の中で多くの方に申し込んでいただいたというようなことです。私どもも医師会の協力をいただき、少ない会場では会場を閉鎖して人気のある会場に変えたり、新たに枠を増やしたりして対応してきて、今のところまだ枠があるということですので、恵那市においてはまだまだ受けられないとかそういうことはございませんので、もし皆さんの周りで予約されていない方で希望される方については早めに申し込みしていただければと思っています。

今後皆様方のご指導をお願いして、第 1 回の恵那市国民健康保険事業の運営に関する協議会を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。

〔 閉 会 〕